

設備貸与制度活用し 積極的に投資 最新鋭の工作機械導入で 利益率向上を実現

過剰設備が経営を圧迫

大手重工業メーカーや電機メーカーが主要な取引先。10年以上前から複雑な精密機械加工が可能な最新の5軸加工機や各種工作機械を導入し、空港に設置されるような超大型空調機のコンプレッサーや発電機のタービンブレードの部品などの製造を手掛けています。技術力を強みに、取引先から渡された設計図面に対し工程の改善・効率化を図ることで製造時間を短縮し、製造コストの削減につなげる加工コンサルティングも行っています。

澤田茂雄社長は1994年、それまで勤務していた大手写真機メーカーの研究職を辞め、同社に入社しました。「父から『借金が増えたから戻ってきて手伝ってほしい』と言われまして」。現場で父と兄が20台余りの工作機械に

向かっていました。「明らかに過剰設備でした。高度成長期のころは、新しい機械を入れればその分仕事が取れましたが、バブルがはじけ、明らかに潮目が変わった以降も従来と同じ感覚で購入してしまい、借入金が膨らんでしまいました」と振り返ります。

人を増やし、取引先を開拓

ノートにつけられた過去5年間分の帳簿の数字を会計ソフトに移すうち、資金の流れが見えてきました。借入金を削減するために澤田社長が出した結論は「借入金の規模に見合った売り上げにするため人を増やすこと」。人を採用するには働きやすい環境を、と早朝から深夜まで働き、ほぼ無休だった状態を改め、日曜日を休みにし、勤務時間は遅くとも午後9時までとしました。

併せて、新規取引先の開拓に動きました。限られた人手の中で活用したのはメール。大手企業の資材購入担当先を調べ、メールで売り込みました。返信があった先にアポイントを取って面談する中で大手重工メーカーから受注を獲得しました。「そのメー

カーと取引ができたおかげで信用ができ、他の大手企業との取引にもつながっていきまして」

損得よりも信頼関係を重視

設備については、かつての「機械を導入すれば仕事も入ってくる」という考え方を捨て、「入ってきた仕事に対応するために機械を購入する」やり方に変えました。

活性化センターの設備貸与制度を利用し始めたのは20年ほど前のこと。「当初は借入金が多すぎて担保もなく、金融機関が融資をしてくれない厳しい状況で、活性化センターにすぎるしかありませんでした」と苦笑する澤田社長。その後、制度を利用するたびに親身になって対応し、さまざまな相談に乗ってくれる活性化センターとの信頼関係は強固なものに変わっていったといいます。「損得よりも、対応してくれる方の人となり、関係を大切にしたいと思っています」。昨年、アメリカ製の工作機械の購入を決めた際も、他の金融機関には声を掛けることなく、設備貸与制度を利用したそうです。

もともと新しモノ好きという澤田社長。昨年導入したアメリカ製の工作機械も関西ではほとんど目に触れることがな



工場内では若い世代の社員が生き生きと働いています

い珍しいメーカーの設備です。「同程度の性能を持ちながら他メーカーに比べて安かったのはもちろん、誰も入れていない機械の方が差別化できますし、僕自身も楽しいですから」と澤田社長。早くから5軸加工機を導入してきた

同社ですが、最大のメリットは「5軸加工機でなければできない加工をするのではなく、通常の工作機械でもできるような加工を5軸加工機ならではの加工の速さで行い、コストを抑えられること」と言います。

リーマン・ショック後、売り上げが半分近く落ちるなど大きな影響を受けた同社。利益重視の経営に転換を図りつつあり、導入した新型の工作機械は筋肉質の企業づくりにしっかり寄与しています。

会社概要
有限会社澤田精工

所在地 小野市万勝寺町372
代表取締役 澤田茂雄
事業内容 精密機械金属加工業

TEL 0794-64-5055
URL <http://www.sawada-seiko.co.jp/>

支援メニュー講座

設備貸与制度

設備貸与制度の活用で経営基盤を強化

制度概要

設備等の増強・更新を図ろうとする中小企業の方に代わってセンターが設備等を購入し、中小企業の方に長期かつ固定金利で割賦販売またはリースするものです。

メリット

最大のメリットは、金融機関の借り入れ枠や信用保証協会の保証枠とは別枠で利用できることです。また、設備貸与制度のみならず当センターは、曜日ごとに中小企業診断士等の専門家による無料の窓口相談を随時受け付けています。さらに当センターは中小企業支援機関との連携により県内企業を支援する「中小企業支援ネットひょうご」を活用し、経営・技術・情報などさまざまなサポート体制が構築されていますので、制度利用後のフォローアップを含めた手厚いサポートがあるのも特長です。

設備の更新、新規導入、省エネへの取り組みをご検討されている方はぜひ設備貸与制度の利用をご検討ください。

問い合わせは ひょうご産業活性化センター設備投資支援室 TEL078-230-8801